

# 平均・分散・歪度モデルの 効率的解法と評価

MTEC 研究員 山本 零  
中央大学 今野 浩

## 要旨

一般的な投資環境下では、平均・分散モデルは、期待効用最大化の意味で合理的な意思決定を行うことができないモデルであり、より高次のモーメントを考慮した平均・分散・歪度モデルが必要となる。しかしながら、平均・分散・歪度モデルは、非凹型関数の最大化問題として定式化されるため、実用的な規模で求解することが困難とされてきた。

本論文は、平均・分散・歪度モデルを解くために区分線形アルゴリズムを提案し、実用規模の問題を現実的な計算時間内で解くことができることを実証する。また、平均・分散モデルと平均・分散・歪度モデルの比較を行い、その有効性についても検証を行う。